

集合住宅の「空き室」対策へのお願い

【集合住宅の空き室を悪用した手口】

- 1 特殊詐欺グループが、内見を装うなどして事前に集合住宅の空き室情報を手に入れ、現金等を同部屋に送付させ、受取役が、
 - ・ 合鍵を利用して室内で受け取る
 - ・ エントランスや廊下等で配達員に声を掛けて受け取る
 - ・ 宅配ボックスを利用するなど様々な手口を使う。
- 2 キャッシュカード詐欺グループが、内見を装うなどして事前に集合住宅の空き室情報を手に入れ、ネット銀行などに口座開設を申し込んだうえ、カード送付先を同部屋に指定して送付させ、受取役が、
 - ・ 合鍵を利用して室内で受け取る
 - ・ ポストに投函された不在者通知を郵便局窓口等に持参してカードを受け取るなど様々な手口を使う。

【家主・管理会社の皆様へのお願い】

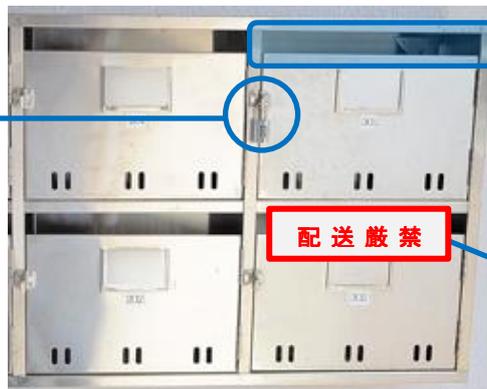
1 空き室管理の徹底

内見時に担当者が同行せず、「〇〇に鍵が置いてありますので、それで入って部屋を見てください」と案内する場合は散見され、犯人グループがこうした状況を悪用していますので、鍵の保管管理には十分に注意してください。
空き室の確実な施錠と定期的な点検や不審者等発見時の速やかな通報をお願いします。

2 空き室の集合ポストへの対策



勝手に使われないよう、南京錠等で施錠してください！



郵便物が入られないよう、投入口は内側から厚紙・ガムテープ等でふさいでください！

投入口に「配達厳禁」等と記載したシールを貼付しても効果があります！